

平成26年度第2回木津川市行財政改革推進委員会

会 議 次 第

日時：平成26年11月12日（水）午後2時00分～

場所：市役所第2北別館2階会議室

1. 開 会

2. 議 事

(1) 平成21～25年度事業仕分け項目の改善状況について

(2) 平成26年度事業仕分けの実施方法について

(3) 平成26年度事業仕分け項目の選定について

(4) その他

3. そ の 他

(1) その他

4. 閉 会

以 上

配布資料

- 資料1 平成21～25年度事業仕分け実施項目改善状況等一覧表
- 資料2 平成26年度木津川市事業仕分け実施要領（案）
- 資料3 平成26年度事業仕分け候補項目一覧
- 資料4 会議配席図（当日配布分）

年度	No.	項目	仕分け結果	所管課	仕分けの主な意見	仕分け後の主な取り組み ※改善内容・予算・時期等を簡潔に記載
21	1-1	コミュニティバス運行事業	(4) 市実施改善(内容・規模)	学研企画課	①きのつバス運賃を早急に改定すべき(引き上げ・市内統一) ②利用者の少ないバス路線を廃止もしくは見直すべき	○きのつバス運賃の改定(100円⇒200円、市内コミュニティバス運賃統一) [H22.3] ○コミュニティバス等の持続可能な運行のためのガイドラインの策定 [H24.3] ○一日フリー乗車券の発行(400円) [H24.10] ○一部路線の運行方法変更(デマンド化) [H25.10]
21	1-2	幼稚園バス運行事業	(4) 市実施改善(内容・規模)	学校教育課	①保育園も含めた総合的な幼稚園バスのあり方を再検討すべき ②経営シミュレーションを考えたバス使用料の見直すべき(引き上げ)	○保護者アンケート実施 [H22.11] ○幼稚園バス運行業務の見直し(車両の市有化と入札導入による経費削減) [H24(2学期)] 【関係予算】幼稚園バス運行事業費(バス運行業務委託料) H24当初41,000千円 ⇒ H25当初20,716千円
21	2-1	高齢者福祉手当支給事業	(4) 市実施改善(内容・規模)	高齢介護課	①市の財政状況から、年間18,000円の現金支給ではなく、全ての高齢者を対象とした福祉施策事業に転換すべき	○高齢者福祉手当の廃止 [H22.3末] ※財源転換(高齢者人間ドック及び高齢者住宅火災警報機設置に関する補助制度の創設) 【関係予算】高齢者福祉手当支給事業費 H21当初18,153千円 ⇒ H22当初0千円
21	2-2	安全対策事業	(4) 市実施改善(内容・規模)	学校教育課	①小学校警備員の必要性や費用対効果も含めた委託時間帯の見直しを検討すべき	○小学校警備員委託の見直し(全校機械警備化) [H25.3] 【関係予算】安全対策事業費(学校警備委託料⇒警備機器借上料) H24当初16,200千円 ⇒ H25当初5,347千円
21	2-3	ごみ処理事業	(4) 市実施改善(内容・規模)	まち美化推進課	①今後の市の財政状況から、ごみ減量化を推進するために有料化を早急に検討すべき	○木津川市ごみ減量化推進計画(もったいないプラン)策定 [H25.1] ○木津川市廃棄物減量等推進審議会に、さらなるごみ減量施策や有料化の是非等を諮問・審議中 [H25～]
22	1-1	公共下水道事業特別会計繰出事業	(4) 市実施改善(内容・規模)	下水道課	①下水道使用料を早急に統一すべき(引き上げ・市内統一) ②水洗化率の向上に努めるべき	○下水道使用料の統一 [H24.4] ※平均改定率11.69% ○水洗化促進に係るアンケート調査の実施 [H25] ○公営企業会計の適用(H29年度予定) 【関係予算】下水道使用料(現年度分) H23当初663,092千円 ⇒ H24当初744,829千円
22	1-2	幼稚園就園奨励事業	(4) 市実施改善(内容・規模)	学校教育課	①就園補助金は所得水準の見直し等を検討すべき ②教材費補助金は市内私立幼稚園に限定していることや交付審査体制が不十分なことから廃止すべき	○教材費補助金を保護者負担軽減補助金に見直し(制度趣旨の見直し・手続きの明確化) [H24.4]
22	1-3	史跡等(恭仁宮跡)買上事業	(3) 国・府実施	文化財保護室	①史跡がたまたま木津川市にあるから応分負担を求めるのは疑問、管理部門は国・府に任ずべき ②文化財整備の年度ごとのアクションプランを市民に明示すべき	○市内遺跡の文化財保護に係る全体計画策定中 [H26～H27年度]
22	1-4	福祉医療費(障害者)助成事業	(4) 市実施改善(内容・規模)	国保医療課	①障害者の支給対象範囲や所得基準を見直すべき	
22	1-5	広報発行事業	(4) 市実施改善(内容・規模)	学研企画課	①さらなる広告等による収入増に努めるべき ②紙面のページ数の減少による経費を削減すべき ③市民ニーズを把握するためにアンケートを実施すべき	○広報紙質の見直し [H23.4] ○「広報きづがわ」に関するアンケート調査実施 [H23.11] 【関係予算】広報発行事業費(印刷製本費) H22当初13,521千円 ⇒ H23当初10,295千円
22	2-1	福祉医療費(子育て)助成事業	(4) 市実施改善(内容・規模)	国保医療課	①京都府と連携を図って、医療助成制度のあり方を見直すべき	○子育て支援医療拡充(通院・入院共に小学校卒業まで) [H24.9] 【関係予算】福祉医療費(子育て)助成事業費 H23当初171,862千円⇒H24当初231,636千円⇒H25当初273,761千円
22	2-2	総合がん検診事業	(4) 市実施改善(内容・規模)	健康推進課	①検診自己負担金を引き上げるべき ②個別通知のあり方の検討と全体的な経費を見直すべき	○個別通知の大量発送事務の民間委託 [H25]
22	2-3	児童クラブ運営事業	(4) 市実施改善(内容・規模)	子育て支援課	①児童クラブ使用料の値上げを行うべき ②民間委託を進めて利用者サービスの向上を図るべき	○児童クラブ使用料の見直し(4千円/月⇒6千円/月)(併せて開所日・時間延長) [H24.4] ○民営児童クラブの開設(計4箇所) [H22.4～H26.4] 【関係予算】放課後児童健全育成事業使用料(現年度分) H23当初38,016千円 ⇒ H24当初56,988千円
22	2-4	障害福祉手当支給事業	(6) 市実施(現行のとおり)	社会福祉課	①当面は現行どおりとし、国の見直しに併せて本制度の見直しを行うべき。 ②現金支給ではなく、全体的な障害者支援事業の予算に充当すべき。	○障害者福祉手当廃止 [H24.3末] ※財源転換(難聴児補聴器購入費助成事業(創設)、障害者福祉タクシー利用券交付事業(対象者拡大)等) 【関係予算】木津川市障害者福祉手当支給事業費 H24当初22,458千円 ⇒ H25当初0千円

年度	No.	項目	仕分け結果	所管課	仕分けの主な意見	仕分け後の主な取り組み ※改善内容・予算・時期等を簡潔に記載
22	2-5	山の家運営管理事業	(4)市実施改善(内容・規模)	社会教育課	①利用者を増加させるための魅力的なサービス内容の改善やPRを行うべき。	○市ホームページの他、京都府ホームページ、京都府観光ガイド等を活用したPRの強化 ○集客力向上のための自主事業の検討 [H26] ○社会教育事業を活用した施設の利用促進 [H26]
23	1-1	リサイクル研修ステーション管理事業	(4)市実施改善(内容・規模)	まち美化推進課	①利用者アンケートを行い、ニーズに適合した啓発活動や積極的に出前講座等を実施すべき ②市民の利便性を中心に施設の設置場所を検討すべき	○広報強化、出前講座実施 [H23～ 延べ16回開催] ○職員体制の見直し(正職員⇒嘱託職員) [H24.4] ○出前講座のメニュー新設 [H24]
23	1-2	資源ごみリサイクル・減量化事業(古紙類回収補助金)	(4)市実施改善(内容・規模)	まち美化推進課	①集団回収未実施地域の調査等を行い、自治会等へ組織化に向けた積極的な働きかけを行うべき	○地域長会議で集団回収への呼びかけを実施(継続)
23	1-3	女性センター運営事業	(4)市実施改善(内容・規模)	人権推進課	①施設の有効利用を行うべき(特に浴場施設の運営は廃止を含めた検討) ②働く女性に対する相談業務等を充実させるべき	○女性センター使用料・減免基準の見直し [H24.4] ○併設する相楽老人福祉センター浴場の廃止(高齢介護課) [H26.3末] 【関係予算】①女性センター使用料 ②女性センター運営事業費(ボイラー保守点検委託料) ①H23当初78千円 ⇒ H24当初194千円 ②H25当初105千円 ⇒ H26当初0千円
23	1-4	やましろ保育園管理事業(バス運行業務委託)	(1)不要	子育て支援課	①市の公共サービスは公平に与えられるべき(段階的に廃止) ②バスの更新費用やランニングコスト等の財源を他の子育て支援事業に転換すべき	○やましろ保育園バスの廃止 [H25.3] 【関係予算】やましろ保育園管理事業費(バス関係分) H24当初(運行委託料・燃料費等(遠足分含む))4,465千円 ⇒ H25当初(運行委託料(遠足用))1,292千円
23	2-1	加茂文化センター管理運営事業	(4)市実施改善(内容・規模)	社会教育課	①民間のノウハウを活用して指定管理者を導入すべき ②利用者アンケート等の収集・分析や宣伝活動等のマーケティングを強化すべき	○指定管理者導入 [H25.4] 【関係予算】加茂文化センター管理運営事業費(土地賃借料等除く関係分) H24当初(職員人件費含み収入除く)44,492千円 ⇒ H25当初(管理委託料)36,760千円
23	2-2	プラネタリウム館運営事業	(1)不要	社会教育課	①市の財政状況から施設の大規模修繕費、多額の投資費用及びランニングコスト等から廃止し、その財源を他の青少年育成事業に転換すべき	○主催イベントの拡充 [H24] ○学校への施設予約状況の提供 [H25] ○社会教育事業を活用した施設の利用促進 [H26]
23	2-3	教育振興事業(修学旅行費補助金)	(1)不要	学校教育課	①修学旅行費補助金を廃止し、その財源を他の教育全般的な事業に転換すべき	○修学旅行補助金・夏期林間学習補助金見直し(1/3減額) [H25.3末] ○修学旅行補助金・夏期林間学習補助金廃止 [H26.3末] 【関係予算】(小学校・中学校)教育振興事業費(修学旅行費補助金+夏期林間学習補助金) H24当初15,173千円 ⇒ H25当初10,942千円 ⇒ H26当初0千円
23	2-4	道路照明灯整備事業(防犯灯)	(4)市実施改善(内容・規模)	総務課	①長期的な財政面や環境面からLED灯の導入に関する費用対効果等の検討すべき ②集落内の防犯灯維持管理費を地元へ求め、その財源をLED灯を増加する経費に充当すべき	○LED防犯灯試験導入(1基) [H23] ○LED防犯灯導入(2基) [H24] ○LED防犯灯導入(城山台地域37基) [H25]
25	1-1	公用車管理事業	(4)市実施改善(内容・規模)	総務課	①公用車を集中管理するシステムを導入すべき ②稼働率の低い公用車を見直すべき ③市有バスの運行を見直すべき(台数削減・民間委託)	○市有バスの売却(2台) [H25] ※事業の見直しにより他部局が使用しなくなったバス2台を活用し、古いバス2台を売却。 (売払代金1,820千円)
25	1-2	社会福祉協議会補助事業	(4)市実施改善(内容・規模)	社会福祉課	①補助金を見直すべき(人件費補助から事業費補助・協働型事業に) ②社協組織の簡素化・効率化、市民ニーズに応じた事業実施方法を検討すべき ③社協会員の加入を促進すべき	○社会福祉協議会との補助金に関する協議の実施 [H26]
25	1-3	シルバー人材センター事業(人件費補助)	(1)不要	高齢介護課	①補助金を段階的に廃止すべき ②シルバー人材センターの組織・運営の改革を進めるべき(合併を活かした簡素な組織に) ③シルバー人材センターの民間受注の拡大を進めるべき	○シルバー人材センターとの補助金に関する協議の実施 [H25] ○シルバー人材センター補助金の見直し [H26] 【関係予算】シルバー人材センター事業費(シルバー人材センター事業補助金) H25当初21,354千円 ⇒ H26当初18,150千円
25	1-4	幼稚園使用料	(4)市実施改善(内容・規模)	学校教育課	①保護者ニーズに応じた運営方法を検討すべき(保護者のニーズ調査を行うべき) ②子育て支援を推進すべき ③幼稚園使用料を見直すべき(利用料の引き上げ・必要な世帯への負担軽減措置)	○就学前子ども保護者アンケート実施 [H25.11]

平成26年度木津川市事業仕分け実施要領（案）

（平成26年度第4回 木津川市行財政改革推進委員会）

- 趣旨等：** 木津川市行財政改革推進委員会が実施する事業仕分けは、木津川市が行っている行政サービスなどについて、施策そのものの必要性や仕事の進め方を議論し、現状における問題点や今後のあり方を考えていくためのものです。
指摘事項や結果については、今後の政策形成等への活用を図るため、市長に提言します。
- 日時：** 平成27年1月24日（土）
午後1時30分～午後5時00分
- 会場：** 木津川市役所1階 住民活動スペース
- 参加者：** ・行財政改革推進委員会委員
（コーディネーター【会長】・仕分け人【委員】）
・市職員（説明者）
- 対象事業：** 4事業
- タイムスケジュール：**

No.	項目	時間
	開会	午後1時30分～
1	〇〇〇〇〇	1時35分～2時20分
2	〇〇〇〇〇	2時25分～3時10分
	休憩	3時10分～3時25分
3	〇〇〇〇〇	3時25分～4時10分
4	〇〇〇〇〇	4時15分～5時00分

※ 時間は、審議の進捗状況により、前後する場合があります。

- 会議の公開：** 公開 ・ 傍聴席50席

8. 仕分け作業の流れ： 1事業・約45分

事業説明 (約7分)

- 市職員が、事業の要点や事業概要について説明
- ⇒ 事業の目的、事業内容、進捗、課題など

質疑・議論 (約30分)

- 仕分け人から説明者（市職員）に対して質問
- 仕分け人による議論
- ⇒ 目的の是非、手段の妥当性、事業の効果・効率性、実施主体など

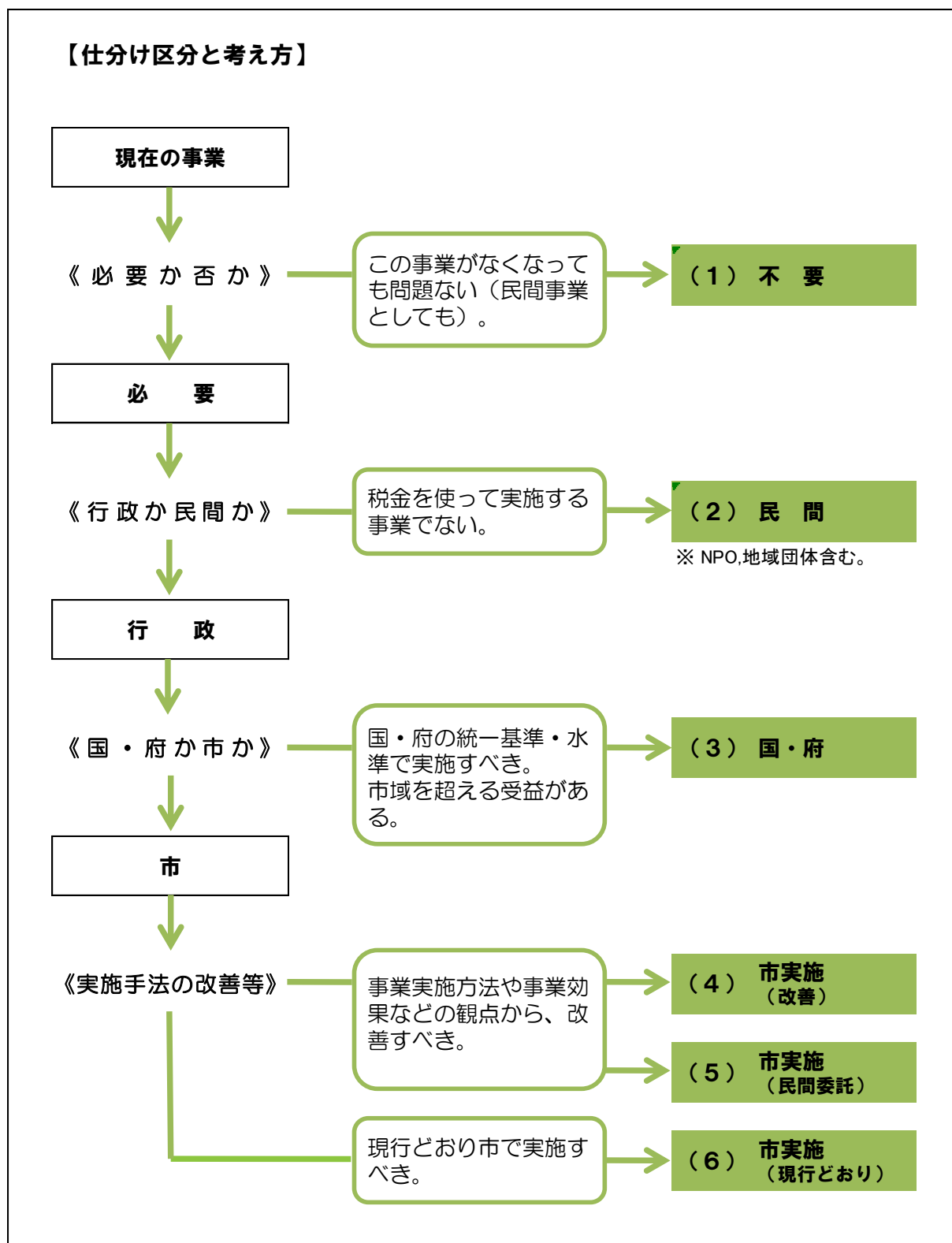
仕分け作業 シート記入 (約3分)

- 仕分け人が、各自「仕分け作業シート」に記入
- ⇒ 仕分けの結果について、6つの「仕分け区分」から1つを選択
- ⇒ 「理由」の選択（複数可）、理由・改善点の詳細等コメントの記入

まとめ (約5分)

- 「仕分け区分」について挙手による多数決
- 仕分け人全員から一言コメント
- コーディネーターが結果を総括

9. 仕分け区分：各事業について、次の考え方で仕分けの結果を整理



※ 法令の規制等によって現実的には実施主体の変更ができない事業であっても、そもそも論で結論を出す。

■ 仕分け作業シート

平成26年度 木津川市事業仕分け

事業名	記入者氏名
<p>仕分け区分</p> <p>(1) 不要</p> <p>(2) 民間</p> <p>民営化の相手方</p> <p>(3) 国・府</p> <p>(4) 市実施 (改善)</p> <p>(5) 市実施 (民間委託)</p> <p>委託の相手方</p> <p>委託の手法</p> <p>(6) 市実施 (現行どおり)</p>	<p>理由等 (複数選択可)</p> <p>① 実施する妥当性がない</p> <p>② 目的の達成手段として不適当</p> <p>③ 効果がない・薄い</p> <p>④ 他の事業と重複している</p> <p>⑤ その他 ()</p> <p>① 行政の役割終了</p> <p>② 民間を圧迫または競合</p> <p>③ 民間の方が効果的・効率的</p> <p>④ その他 ()</p> <p>(a) 民間企業</p> <p>(b) 社会福祉法人、NPO法人など</p> <p>(c) 地域団体 (自治会など)</p> <p>(d) その他 ()</p> <p>① 本来、国・府の業務</p> <p>② 国・府の方が効果的・効率的</p> <p>③ 市で対応することが難しい</p> <p>④ その他 ()</p> <p>① 利用者ニーズの再把握が必要</p> <p>② 事業内容の抜本的見直しが必要</p> <p>③ 事業規模の縮小が必要</p> <p>④ 事業規模の拡大が必要</p> <p>⑤ 業務処理の効率化を図るべき</p> <p>⑥ 財源確保を努力すべき</p> <p>⑦ 補助額・率を引き下げるべき</p> <p>⑧ 補助額・率を引き上げるべき</p> <p>⑨ 数値目標や終期設定が必要</p> <p>⑩ 利用料を引き上げるべき</p> <p>⑪ 利用料を引き下げるべき</p> <p>⑫ その他 ()</p> <p>① 民間委託を実施すべき</p> <p>② 民間委託の対象を拡大すべき</p> <p>③ 委託先を変更すべき</p> <p>④ その他 ()</p> <p>(a) 民間企業</p> <p>(b) 社会福祉法人、NPO法人など</p> <p>(c) 地域団体 (自治会など)</p> <p>(d) その他 ()</p> <p>(a) 協働型委託</p> <p>(b) 専門技能活用型委託</p> <p>(c) 指定管理者制度</p> <p>※協働できる事業を実施する民間に委託</p> <p>※専門性を有する民間に委託</p> <p>※指定した民間が施設を管理運営</p> <p>(d) その他 ()</p> <p>① 現行どおり進めることが望ましい</p>
<p>理由補足、助言詳細</p>	

■ 平成26年度事業仕分け候補項目一覧

資料3

No.	項目	事業の概要	仕分けの視点	H26当初 予算額	国・府 支出金	その他	一般 財源	H26当初予算(歳出)の主な内容(千円)	参考H25 決算額	部	課・室
1	職員研修事業	職員の人材育成を目的に、職員研修計画に基づく各種の職員研修を実施し、また、外部の研修への参加に係る経費を支弁する。(H25延べ受研修者数:977人)	職員の能力・意欲・生産性向上に効果的な研修のあり方について	3,369	0	524	2,845	職員研修委託料:1,977 派遣研修旅費:800 研修参加負担金:520 特定財源(市町村振興協会助成金:424他)	2,157	市長公室	人事秘書課
2	庁舎管理事業	本庁舎(総合管理委託)・庁舎駐車場の管理や、清掃(委託)を行う。また、光熱水費・通信運搬費等を支出する。(H25電気使用量:938,801kWh)	効率的な庁舎管理(庁舎駐車場含む)のあり方について	83,575	6,000	700	76,875	光熱水費:22,105 消耗品費:13,615 庁舎総合管理委託料:14,703 特定財源(府交付金:6,000、自販機電気代:700)	79,774	総務部	総務課
3	地域活動支援交付金・集会所整備等事業補助金(自治振興事業)	各行政地域のコミュニティ活動を促進するため交付金を交付する。集会所の修繕・新築にかかる経費の一部について補助金を交付する。	コミュニティ活動に係る交付金・補助金のあり方について	18,850	0	0	18,850	地域活動支援交付金:13,150 集会所整備等事業補助金:5,700	16,006	総務部	総務課
4	木津川市納涼大会事業	木津川市夏祭り(花火大会)の実施(実行委員会形式)に対する補助を行う。(H25来場者数:約47,000人・7月27日開催)	木津川市納涼大会のあり方について	5,600	0	0	5,600	木津川市納涼大会補助金:5,600	5,600	生活環境部	観光商工課
5	敬老会事業	75歳以上の高齢者を対象に市内3箇所(木津・加茂・山城)で敬老会を実施する。また、一定年齢到達者に祝い品を贈呈する。(H25参加者数:1,432人(対象者7,007人))	敬老会、高齢者へのお祝い金品のあり方等について	14,061	0	0	14,061	敬老会祝い品:5,249 敬老会演芸委託料:2,141 送迎バス借上料:2,100	10,798	保健福祉部	高齢介護課
6	ふれあい農園運営事業	ふれあい農園(2か所201区画)を設置し、農業者以外の者に貸し出す(6,000円/区画・年)。(H25農園使用者:174名 区画利用率:100%)	ふれあい農園運営事業のあり方について	1,372	0	1,200	172	ふれあい農園業務委託料:800 土地賃借料:542 特定財源(ふれあい農園使用料:1,200)	1,550	建設部	農政課
7	水洗化促進事業(公共下水道事業特別会計)	下水道処理区域内における便所水洗化工事に対して助成金(2万円)を交付する。また、水洗化工事への融資のあっせん及び利子補給を行う。	水洗化に係る少額補助金のあり方について	2,534	0	0	2,534	水洗便所改造助成金:2,500 水洗便所改造資金融資あっ旋利子補給金:34	1,864	上下水道部	下水道課
8	高齢者教育事業	生涯学習の場として生きがい大学を開催する。(H25生きがい大学開催回数15回、延べ参加者数2,007人)	高齢者教育事業(生きがい大学)のあり方について	4,371	0	335	4,036	バス借上料:2,079 生きがい大学社会見学委託料:650 特定財源(生きがい大学入学受講費:335)	3,009	教育部	社会教育課
9	文化財公開管理事業	史跡敷地の除草・清掃・花栽培等を行う。(H25対象面積:102,000㎡)	文化財の公開管理のあり方について	19,739	0	0	19,739	史跡地内草刈作業・花栽培委託料:7,946 植木剪定・除草関係業務委託料:4,224	13,282	教育部	文化財保護室

今回の行財政改革委員会において委員による投票を行い、上記9項目から、事業仕分けの対象とする4項目を選定します。

平成26年度第2回行財政改革推進委員会 座席表

日時:平成26年11月12日(水)
午後2時00分～

場所:市役所第2北別館2階会議室

